

議 事 要 旨

令和 7 年度第 1 回 和賀川河川環境保全連絡会

開催日時：令和 7 年 7 月 23 日（金） 10：30～11：00

開催場所：県南施設管理所 3 階 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 出席者の紹介（出席者名簿より）

4 議 事

議題について和賀川河川環境保全連絡会資料に基づき事務局から説明を行い、質疑応答及び意見交換を行った。

(1) 連絡会開催の経緯・目的

仙人発電所の概要等及び令和 4 年度から令和 6 年度の連絡会の開催実績について報告した。

(2) 令和 6 年度定期点検等の実施に向けたこれまでの取組

令和 6 年度定期点検等の実施に向け、河川環境調査、濁水流下対策の検討及び水位運用計画の見直しを行った経緯等について説明を行った。

(3) 令和 6 年度定期点検等の実施状況について

令和 6 年度定期点検等を実施するにあたり、前回（平成 26 年度）の定期点検時には最低水位より-6.5m 低い水位としていたものを 4m 高い-2.5m の水位とし、令和 6 年度は定期点検等を実施したことを報告した。また、最低水位以下となる期間が非出水期となるよう 10 月以降とした上で定期点検及び工事等を実施したこと、非出水期に水位低下を実施したことで水位運用が概ね計画通りとなり、河川環境調査結果からも水位低下による下流河川への影響及びアユへの影響は小さかったこと報告した。

(4) 次回の定期点検等に向けた今後の課題

次回（2034 年（令和 16 年））は、10 年に 1 度の定期点検、令和 6 年度にも実施した取水塔・調整塔の塗装塗替工事、その他施設の補修工事が想定され、劣化状況によっては、次回は令和 6 年度よりもさらに水位を下げて点検・補修等を実施する可能性があり、濁水対策の検討が必要であることを報告した。

非出水期での定期点検や工事等の実施を想定した施工時期の検討、最低水位以下となる期間及び水位低下が最低限となるような施工方法の検討、他事例の情報収集及び最新の技術を踏まえた濁水対策の検討、河川環境調査のほかに濁度、降水量、放流量等の関係性を把握するための環境調査の検討等について、今回（令和 6 年度）の定期点検と同様に定期点検実施の前後で連絡会を公開で開催の上協議し、関係機関へ情報提供を行うなどの対応を進めていくことを共有した。

(5) 次回の連絡会について

和賀川河川環境保全連絡会規約の第 6 条（設置期間）より、令和 6 年度の定期点検に伴う連絡会の開催は令和 7 年度が最終年度であり、令和 8 年 1～2 月頃に開催を予定している令和 7 年度第 2 回が最後の連絡会となることを確認した。

(6) その他

特になし

5 閉 会

<まとめ>

令和6年度の定期点検等に伴う水位低下による下流河川への影響は小さかったが、次回（2034年度）は今回よりも低い水位となる可能性があることを連絡会委員に共有し、次回の定期点検に向け濁水対策の検討を行い、関係機関へ情報提供を行っていくことを確認した。

— 以上 —